

患者様各位
豊見城中央病院における感染性心内膜炎外科的治療症例への
治療支援状況研究に関するお知らせ

研究の背景

感染性心内膜炎(以下、IE;Infective endocarditis) では、手術適応の判断に弁周囲膿瘍、塞栓症、心不全、疣贅の大きさや患者背景など多くの要因を踏まえて検討され、また、複数の合併症を伴うことが知られており、各専門分野の職種がチームとして治療へ関わっていく必要がある感染症であります。当院では Antimicrobial Stewardship Team (AST)として活動を継続し、心臓血管外科とも連携をとり治療支援を行ってきました。

研究の目的

この研究は、当院で Antimicrobial Stewardship Team (AST)として活動を継続し、心臓血管外科とも連携をとり治療支援を行ってきました。今回、これまでに当院心臓血管外科で行われたIE手術症例に対して治療成績、生存率、過去の論文報告との比較、AST として治療支援の状況を振り返り、今後の治療支援に役立てるため、後方視的に検討を行うことを目的としています。

利用する者（被検者）の範囲と研究期間

対象者：2011年4月から2019年7月まで当院心臓血管外科で手術を施行したIE患者
期 間：2020年1月20日から2020年12月31日

研究に際し行うこと

研究のための特別な検査・投薬・治療等はありません。これまで治療支援として行ってきた内容、治療状況を振り返り、後方視的に検討を行います。

研究に伴う患者様の負担・不利益

過去の治療内容を診療録にて確認するため、研究のための患者様の金銭的負担は一切ありません。また研究のための検査や投薬は一切行いません。研究を行うことで生ずる副作用等の増加はありません。

患者様の人権擁護

患者様およびそのデータは、個人が判別出来ないよう処理します。またこの研究のために収集したデータは、この研究以外の目的には使用されることはありません。

御不明な点は、下記までお尋ねください。
皆様の御協力に感謝致します。

連絡先

社会医療法人友愛会豊見城中央病院
薬剤科 小杉 卓大
電話：(代表)098-850-3811